



議会だより そでがうら

# 議会のひろば



特集 座談会  
『袖高ボランティア同好会 と 市議会』

座談会 みんなのひろば	2～3
令和2年度 予算の概要	4～5
気になる事業 予算質疑	6～7
令和2年度 特別会計予算	8
基本構想の策定／教育ICT整備	9
台風災害 所管事務調査	10～11
議決結果／副市長人事	12
一般質問	13～17
ガウラのひろば	18

# みんなのひろば

# 袖高 ボランティア同好会 と 市議会

## 今回の座談会は

袖ヶ浦高校ボランティア同好会は、昭和55年に袖ヶ浦高校が千葉県福祉教育推進校に指定され生徒会の中の「ボランティアサークル」として組織されました。平成元年に生徒会から独立し、現在は「ボランティア同好会」として活動しています。



### 同好会に入った きっかけは？

- ◆ 趣味でジャグリングをやっていた、もしかしたらここでも活かせると思ったから。
- ◆ 高校では文化部に入りたかった。活動が不定期であったことと、小学生の時にボランティア委員会だったこともあり入部した。
- ◆ ボランティア同好会に入ってから、人の役に立ちたいと思った。
- ◆ 人助けは、助けられた側も助け



### 同好会のメンバーは 何人くらいで活動を？

- ◆ 現在の部員数は10名です。男子6名、女子4名。(R2.2月時点)



### 活動を通じて感じたことは？

- 袖ヶ浦公園でウォークラリーの手伝い…
- ◆ 突然クイズ担当となったが楽しんでもらえた。楽しい、いい体験になった。
- ◆ 参加者と一緒に歩いたが、ご心配の方と話をし、「あなたと話

## 人の役に立ちたい 将来は市役所の職員・自然保護官に

た側も気持ちがいい。将来は市役所職員を目指している。

- ◆ 中学校で3年間地域のボランティア活動に参加していた。当時は、やってみたいと思って参加したので、その好奇心を袖ヶ浦高校でも活かしたいと思った。



### 広域農道のコスモスや ポピーの種まき・除草作業は大変？

- ◆ 同好会の担当の区域があつて、作業は土日もあります。
- ◆ 家の草取りは、たまにやるけど、ポピーの除草作業は、花と草の見分けがつかなくて地域の人に教えてもらいながらやった。苦労した。



部長 干川 玲央さん

### 袖ヶ浦高校 ボランティア 同好会



須藤 大輝さん



清水 碧月さん



佐藤 優希さん



笠原 悠斗さん





保育園で絵本の読み聞かせ



袖ヶ浦駅での赤い羽根共同募金活動

がんばってます!  
活動風景



広域農道での  
除草作業



ユニセフ主催イベントのお手伝い

### — 主な活動 —

- 6月 ユニセフ主催行事の補助(袖ヶ浦公園)
- 7月 広域農道のコスモスの種まき
- 8月 絵本の読み聞かせ(近隣保育園)  
学童保育補助(昭和小学校)
- 10月 赤い羽根共同募金(袖ヶ浦駅)
- 2月 広域農道の除草作業
- その他、県主催の「高校生ボランティアリーダー養成講座」への参加や「歳末助け合い校内募金活動」、「老人ホームの訪問」、同好会報「WELFARE」を発行

### — 受賞歴 —

- 平成6年 君津・安房地区障害福祉地域講座及び君津地区福祉教育研究大会でのボランティア体験発表を千葉日報で紹介
- 平成9年 袖ヶ浦駅構内の清掃に対してJR東日本より感謝状授与
- 平成10年 「さわやかハート千葉」の優良実践団体として受賞
- 令和2年 市景観まちづくり賞受賞

◆趣味は昆虫採集。壊れてきた自然をどう再生するかを考えている。将来は自然保護官になりたい。ボ

◆マニアックな話だが、サバイバルゲームが好き。  
◆カードゲームが趣味。やりたいことは、特に思いつかないが、要望に応えるだけでなく、自発的にみんなでやってみよう。

◆趣味は昆虫採集。壊れてきた自然をどう再生するかを考えている。将来は自然保護官になりたい。ボ

◆「どんなことに興味関心がありますか？」  
◆「今後同好会でやりたい活動は？」

◆「市内在住者は1人。議会のひろばという冊子があるのは知っている。中もチラッと見た。」

◆「議会だよりを見たことありますか？」

◆「一人っ子で小さい子の面倒を見たことがない。興味本意で参加したが、些細なことで喧嘩してしまい、1日やってとても疲れた。保育士さんの大変さがわかった。来年は趣味のジャグリングを披露したい。」

◆「子供の元気を改めて感じるいい体験になった。」

◆千葉県立袖ヶ浦高等学校  
袖ヶ浦市神納5300  
☎(62)7531  
FAX(63)8443

◆「今日はありがとうございました。高校生のみなさんの普段考えていることなどをお聴きすることができて、社会問題、環境問題なども関心があることが分かりました。若いみなさんの将来が楽しみです。」

◆「興味はアニメ。社会問題となっている事象に対し「学生はこう思っているんだ」と発信したい。」

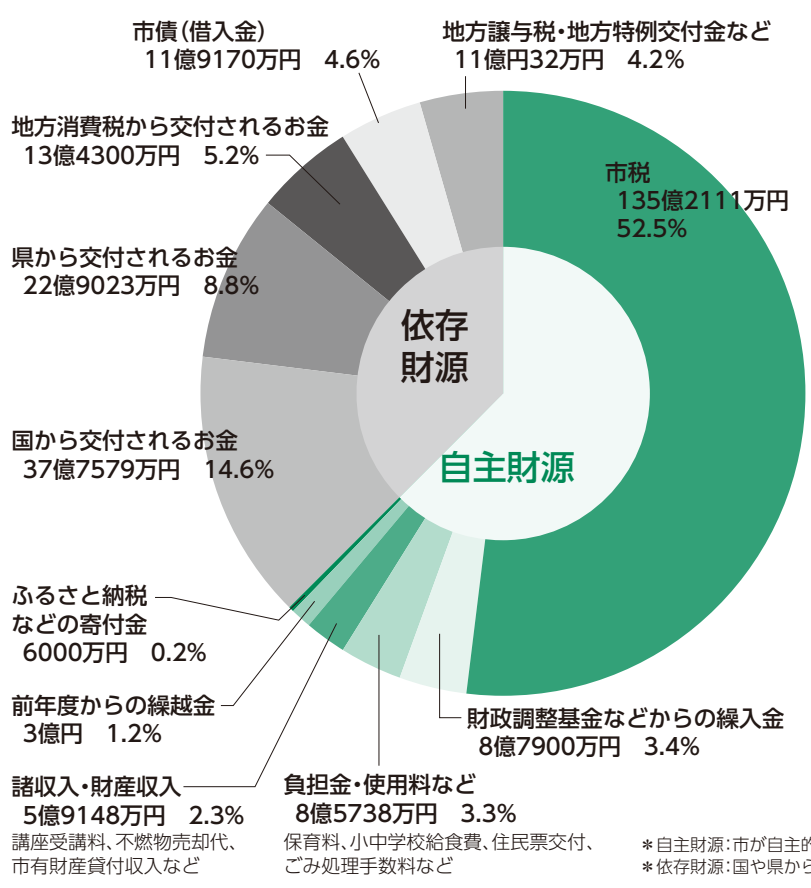


景観まちづくり賞の表彰式後に市長室にて

# 進む予算 可決

## 収入 259億1000万円

※1万円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



収入	自主財源	合計	162億896万円	62.6%
	依存財源	合計	97億104万円	37.4%

令和2年度予算について、議会では、予算審査特別委員会を設置し、3月16日、17日、19日の3日間にわたり各会計の審査を行いました。

令和2年度は新・総合計画 始まりの年。予算編成に掲げた持続的発展を図るための6つの取組に沿った事業などについて、質疑が行われました。

令和2年度当初予算は、歳入歳出総額は259億1,000万円 対前年度13億7,000万円 5.6%増と、2年連続で増加となり、市の貯金である財政調整基金は、令和元年度末より約6億5,924万円減の14億2,131万円となっています。

市税収入について、合計135億2,111万円、対前年度0.5%の減となります。主な要因としては、個人市民税と固定資産税が、袖ヶ浦駅海側地区の人口増により、前年度より増加となったが、法人税割の税率引き下げにより、法人市民税が対前年度21%減となったことがあげられます。

その他、地方交付税や県支出金などの財源の確保を図り、台風災害の復旧支援に充てられます。

### 6つの主要な取組

1. 市民の命と生活を守る災害に強いまちへ
2. 「住みたい」に伝えられるまちへ
3. 次の世代を国際力豊かに育てるまちへ
4. 車が無くても生活できるまちへ
5. 24時間安心して過ごせる医療充実のまちへ
6. 農業を始めやすく、遊休農地が活用されるまちへ



### 賛成討論 市民ニーズと行政課題をとらえた予算

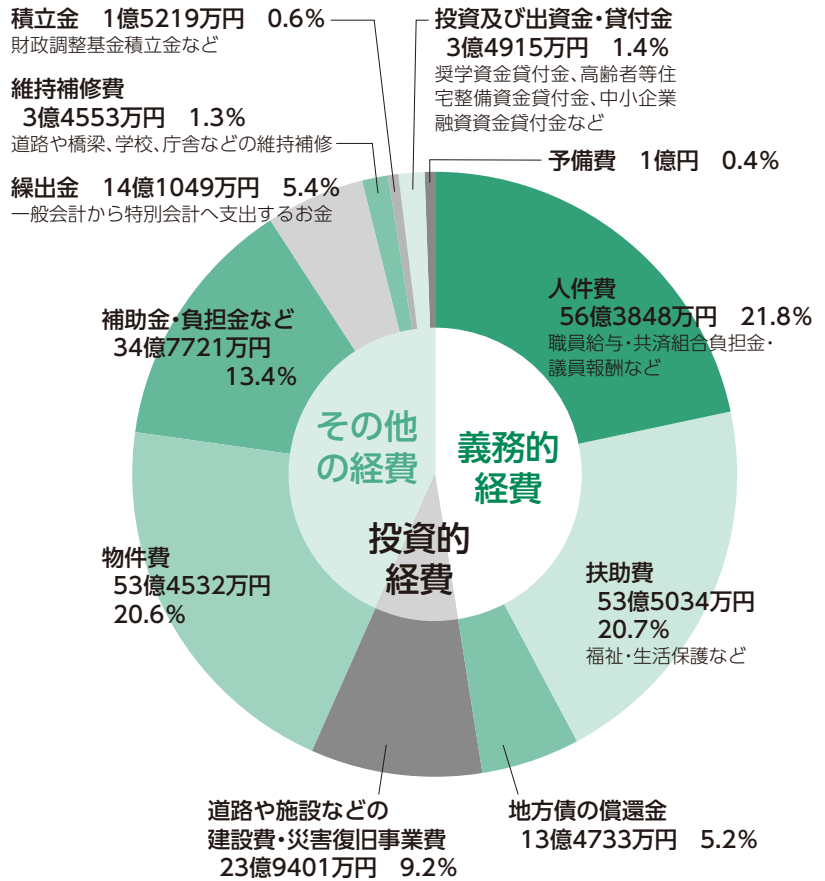
昨年の台風被害による被災者への支援や公共施設の復旧とともに、災害に強いまちにするための取組として、防災行政無線の更新やIP無線機の購入、また保育ニーズへ対応するため私立保育施設整備への助成や放課後児童クラブの整備を行います。

また、その他、継続事業である庁舎整備や、一定規模以上の設備投資を行った企業への奨励金を拡充するなど、厳しい財政状況の中、行政課題への施策を反映した予算編成であるといえるため賛成します。

# 台風災害を乗り越え 新たな未来へ

## 支出 259億1000万円

歳出では、令和元年の台風災害における施設等の災害復旧費として4,117万円、補助金を活用した住宅修繕緊急支援事業として6億9,387万円を計上、また新規事業としては、市内の体育施設を活用して大会や合宿を誘致する「スポーツツーリズム推進事業」、居宅で生活する高齢者の移手段を確保する「高齢者移動支援事業」、情報技術を活用し業務改善を図る「RPA・AI導入推進事業」などがあげられます。



\*義務的経費：支出が義務付けられ、任意に節減できない経費  
\*投資的経費：施設整備など、財産として将来的に残るものにかかる経費

## 支出

義務的経費	合計	123億3615万円	47.6%
投資的経費	合計	23億9401万円	9.2%
その他の経費	合計	111億7984万円	43.1%

### 反対討論



各分野で問題があり賛成できません

残業が深夜0時以降に及び市職員も多く、過労死・過労自殺を防ぐために必要な正規職員の増員を。国保への法定外繰入れ増額で、国保税値下げを。交通弱者のための乗り合いタクシー実施が急務である。新規の高齢者タクシー補助制度財源確保のために針灸マッサージ助成対象を現行65歳以上から75歳以上に上げるやり方は反対。保育所入所待ち200人以上の解消策が不十分。ゴミ処理は資源再利用を徹底すべきであり巨額での7自治体広域熔融処理は問題。市原市との協議もなく木更津市主体火葬場建設は問題。汚染物質から環境を守るための残土条例制定がされない等の諸問題があり反対。



令和  
2年度  
予算

# 気になる事業

総合計画のスタートとなる令和2年度予算に対し、予算審査特別委員会では質問を行いました。質疑を抜粋して掲載しています。

※そのほかの質疑については、6月頃にホームページで会議録を閲覧できますので、ぜひご覧ください。金額は質問の内容を含む事業全体の金額です。

## 災害への備蓄を強化

震災対策備蓄倉庫管理費  
485万1千円

**Q** 非常食の備蓄5万6千食の根拠は。

**A** 市民が約6万4千人として約1



非常食配布の様子

割の人の3日間の非常食確保として備蓄しています。

**Q** 昨年の台風災害を受け、必要だと考えている備蓄品は。

**A** 長期の停電が発生したため、発電機等の備蓄台数が不足していました。令和2年度以降、非常用発電機の備蓄を進めていきます。

## 災害に強いまちづくり

災害対策事務費  
1,054万2千円

**Q** 国土強靱化地域計画の概要は。

**A** 国の示した国土強靱化基本法に基づいて局地的短時間豪雨や巨大地震等の大規模自然災害に備えるため事前防災、減災、迅速な復旧・復興等に資するため強靱化地域計画を作成します。

**Q** 本市における地域防災計画との関連性は。

**A** 国土強靱化地域計画は、最悪の事態を起させないための計画で、災害時の対応策である地域防災計画と整合を図りながら策定します。

## 平岡小学校の放課後児童クラブを整備

放課後児童クラブ施設整備事業  
1,684万円

**Q** 平岡小学校の放課後児童クラブの定員と利用状況は。

**A** 平成31年4月現在で、定員は45人、利用状況は49人です。

**Q** 平岡小学校の放課後児童クラブの具体的な整備内容は。

**A** 平岡小学校の余裕教室を整備し、2教室で定員60〜70人程度の予定です。整備の内容としては、2教室の内装等の改修、照明等の工事を実施します。

## 介護人材の育成支援

介護人材確保育成支援事業  
65万円

**Q** 介護に関する研修又は資格取得の補助の対象は。

**A** 市内の介護事業所で、就労中に資格取得等をし、引き続き3か月以上就労している方、または資格取得6か月以内に雇用され、かつ3か月以上就労している方が対象です。なお、雇用の

正規・非正規は

問いません。



## 袖ヶ浦の農畜産物を全国へ

産業振興ビジョン推進費  
420万円



新宿駅周辺でのイベントの様子

**Q** 高速バスを活用した農畜産物の販売促進の内容は。

**A** 高速バスの荷台に袖ヶ浦の新鮮

な農畜産物を載せ、イベント会場の新宿駅周辺まで運搬します。農畜産物の販売を通じて、交流人口の増加や、販路拡大が期待されます。また、高速バスの荷台を利用することで、運搬料を縮小することができます。

**Q** 「袖っ粉ミックス（袖ヶ浦産米粉プレミックス粉）」の食品展示会での販売促進の状況は。

**A** H30年度に「袖っ粉ミックス」を開発し、R元年度は食品会社と連携し「袖っ粉唐揚げ」を開発しました。袖っ粉唐揚げを東京ビッグサイトでの産業交流会に出店し、グルテンフリーということで人気があり、他市の給食への提供や、弁当の総菜などにも使われる予定です。

### 森林の適正な管理

森林経営管理事業

579万1千円

**Q** 森林経営管理計画作成委託の目的と内容は。

**A** 林業経営の効率化と森林の整備を目的とし、市内全体の森林の概ね40年後の姿をデザインする長期



計画と、5年ごとに作成する短期計画を立てます。また、実施していると認められる所有者への森林経営に関する意向調査を実施します。

**Q** 意向調査の結果から、どのように事業を進めていくのか。

**A** 結果を受けて、所有者の方が自分で森林経営をするか、市に経営管理権をお渡しいただくかということになります。市に経営管理権をお渡しいただく場合は、市で森林経営への意欲のある方を探していきます。

### 新たな視点で観光資源をPR

地域資源活用支援事業  
3万7千円

**Q** 地域資源の活用を図るための大

学・高等学校との連携とは。

**A** 若者の視点で市の活性化を図るために、大学や高校と連携し、市の農産物や観光資源などの魅力をPRしていきます。

**Q** ビジネスマッチング交流会の内容は。

**A** 農業者と飲食店とのビジネスの交流や、企業同士での交流など、地域資源を生かした取り組みをしている業種と異業種とのマッチングを予定しています。

### 奈良輪小学校 増築予定

7億697万5千円  
(令和2年度～15年度までの債務負担行為)

**Q** 校舎の設計・施工は令和3年度までに完了するのか。

**A** 児童数が急激に増えている状況もあり、令和2年度・3年度で設計施工、令和4年4月から供用開始の予定です。

**Q** 教室の規模と、増築する校舎の位置について。

**A** H30年度に増築した箇所からグラウンド側へ増築する予定です。規模は2,500㎡で、普通教室14室、配膳室、管理諸室を整備します。

### 予算審査特別委員会

委員長	佐久間 清		
副委員長	村田 稔		
委員	伊藤 啓	湯浅 榮	
	根本 駿輔	山下 信司	
	在原 直樹	小国 勇	
	笹生 典之	緒方 妙子	
	鈴木 憲雄	篠崎 典之	



H30年度に増築された奈良輪小学校校舎

# こんなことが決まりました

**3月定例会** 会期 2月19日～3月24日 35日間

条例の一部改正…………… 6件  
 基本構想の策定について… 1件  
 市道路線の認定…………… 1件  
 財産取得変更…………… 1件

令和元年度補正予算… 7件  
 令和2年度予算… 5件  
 人事案件…………… 1件

今号では  
 この中から3つを  
**Pick up!**

合計 **22件** その他報告1件

一般会計		259億1,000万円
特別会計	国民健康保険	65億1,700万円
	後期高齢者医療	7億1,600万円
	介護保険	44億8,300万円
公営企業会計	下水道事業会計*	24億9,800万円
合計		401億2,400万円

\*農業集落排水事業、公共下水道事業特別会計は令和2年度より地方公営企業法を一部適用し下水道事業会計となりました。

Pick up ①

令和2年度 一般会計と各特別会計・  
 公営企業会計の予算額

**可決**

## ◆国民健康保険特別会計

◎人間ドックの助成項目の中に、肺がん検診がない理由は、

A 肺がん検診は、市のがん検診で実施しています。人間ドックの助成を受けた方でも、肺がん検診を受診することができますので、市の検診を受けてください。

## ◆介護保険特別会計

◎<sup>\*</sup>成年後見制度の利用促進の内容について。

A 現在の市長申し立てに加えて親族申し立ての費用等についても、助成の対象に拡大します。併せて引き続き制度の周知を行い利用促進を図ります。

\*成年後見制度とは、認知症・知的障害・精神障害などによって判断能力が十分でない方を法的に支援する制度です。

## ◆下水道事業会計

◎マンホール浮上対策工事及びマンホールポンプ用発電機購入の内容について。

A マンホール浮上対策工事は、地震による液状化でマンホールが浮き上がってしまう可能性がある箇所を工事します。令和2年度は3か所の工事を行い、次年度以降も数か所の工事を行う予定です。

マンホールポンプ用発電機購入は、昨年の台風被害を受けて、停電時の汚水汲み上げ時に使用する可搬式の発電機を2基購入します。



Pick up ②

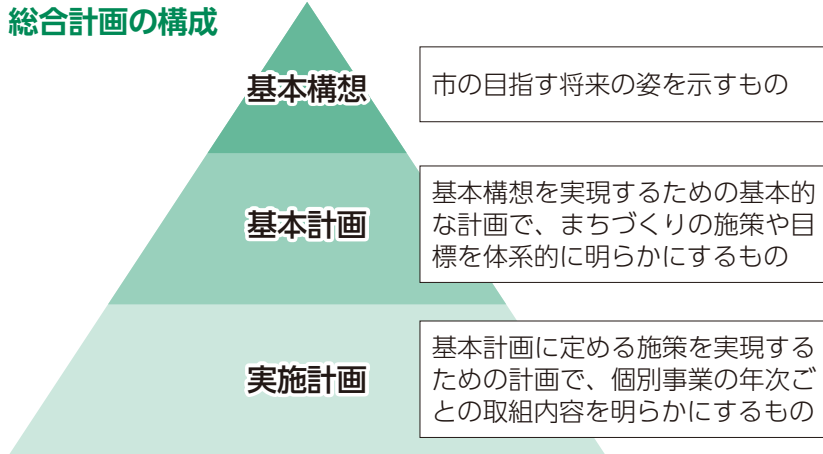
策定 「袖ヶ浦市基本構想」を

可決

将来のまちづくりの方向性を示す市の最上位計画である「総合計画」のうち、市のまちづくりにかかわる構想で、市が目指す将来の姿を示す「袖ヶ浦市基本構想」を賛成多数で可決しました。計画期間は令和2年度から13年度までです。

市が目指す将来の姿  
「みんなでつくる  
人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦」

総合計画の構成



Q 基本構想における「まちの活性化」とは、具体的にどのようなものか。

A あらゆる世代の方に袖ヶ浦市に住んで生活してもらい、人口バランスを保っていきます。人口増加の可能性がある中で、子育て環境をしっかりと整備し、子育て世代の方に住んでいただき、経済が活性化していく中で、高齢者の皆さんも支えていけるようなまちづくりをしたいと考えています。

賛成論 意見と課題を捉えて

基本構想とは、市が目指す将来の姿を明らかにしようとするものです。今回の構想は多くの方々から様々な意見をいただき、市が抱える課題を捉え作成したものであり、内容も適切といえるため賛成します。

反対論 ぐらに寄り添う構想を

市民生活の福祉向上をどう図り、行政がどう寄り添っていくのか、農業の発展や高齢者に即した交通の移動手段をどのような理念で進めていくのか見えません。希望と展望が見えてくる市ならではの独自性を持った基本構想にするべきです。

Pick up ③

小・中学校の校内に  
無線LAN整備工事を  
行います

可決

小中学校の普通教室等でタブレットパソコンが使用できる学習環境を実現するため、国の補助金を活用し、令和2年度に環境整備を行います。

総額

1億7427万円(うち6796万円補助金  
令和2年度  
無線LAN環境と電源キャビネットを整備)

※今後、段階的に1人1台タブレットパソコン貸与に向け整備を行う予定です。



# 台風災害の所管事務調査

令和元年台風15号・19号をはじめとした一連の台風災害対応について、課題や意見を取りまとめた中間報告書が作成されたため、各常任委員会で所管事務調査を行いました。

常任委員会とは、広範囲で複雑化している市の業務について、詳細に検討し、専門的に調査するために常時置かれている委員会です。袖ヶ浦市では、以下の3つの常任委員会に分かれています。

- ▶ 総務企画…行財政や消防・防災に関する事など
- ▶ 文教福祉…教育や福祉に関する事など
- ▶ 建設経済…建設・農業・商業に関する事など

所管事務調査とは…常任委員会がその所管とする分野について調査すること。

## 総務企画常任委員会

Q 初動時、地元消防団と自主防災組織、災害対策コーディネーターとの連携が必要だが、横のつながりは機能したか。

A 自主防災組織と地元消防団が、連携して地元の復旧活動を行いました。

市から直接自主防災組織へ指示するまで手が回らなかったため、今後の検討課題とします。

Q 災害での不足物資などから遠方の都市と災害協定を結ぶ考えは。

A 県内市町村や同期市等といくつも災害協定を結んでいます。物資が不足したのは発注のタイミングによるものであるため、不測のタイムラグを発生させないよう改善します。

Q 台風や津波を想定し新庁舎の機能見直しは考えているか。

A 水害に対し建物については、止水板設置の検証を加えました。非常用発電機などの設備関連については、2階以上は対応済みです。

Q 災害時の広報活動で一番効果のある伝達方法は。

A 生活安全メールと避難所などに貼った掲示物が効果的だったと思います。

Q 罹災証明の発行は近隣市と比較して迅速に対応できたか。

A 罹災証明に限らず災害時の対応について、近隣市等の状況を把握しながら、情報交換をしていたので、各自治体間で大差はないと思います。



自主防災組織の人命救助訓練の様子

## ▼ 文教福祉常任委員会 ▲

**Q** 要援護者・要支援者の安否確認で市政協力員と市の連携と反省点について

**A** 要援護者の把握は、市政協力員に書面で依頼しましたが、地区によつて対応にバラつきがあったため、統一した対応ができるよう説明会などの開催を検討します。

**Q** 学校での避難所開設における問題点と改善策は。



避難所の様子

**A** 学校職員は学校再開に向けた取組、児童生徒の安否確認や通学路の安全確認などを行うため、市職員と学校教諭との間で、学校を避難所とする場合の役割分担ができていませんでした。平時より災害時の認識を共有していきます。

**Q** 市民の防災意識を高める取組みは。

**A** 市民の方がどのような考えを持っているのかを把握するということが重要だと思います。アンケートも含め、そのやり方など、検討していく必要があると思います。

**Q** 学校給食センターの炊き出し機能について停電時、連続運転ではなく短時間であれば炊き出しができるのか。1回の炊飯で何名分のご飯が炊けるのか。

**A** 1回の炊飯で最大6500食分のご飯が炊けます。停電時、連続運転はできませんが、1回ないし2回の炊飯は可能です。

## ▼ 建設経済常任委員会 ▲

**Q** 停電時、下水道のマンホールポンプが停止し排水が処理場まで流れなかったと聞いたが、現状の職員体制で対応できたのか。

**A** バキューム車や発電機を手配して処理場に送るような作業を行いました。担当課の職員だけでは足りず、担当部の中で体制を整え対応しました。

**Q** 道路で危険な箇所や倒木など被害の全容調査について、把握が難しかったと思うが、自主防災組織など地元と連携はされたのか。

**A** 想定より被害が大きく状況把握に時間を要しました。市の職員だけではなかなか難しいところもありましたが、自治会と連携し、自治会が道路に飛散した災害ごみを集積し、それを後日市が搬出するという形でうまく連携できました。



倒木被害



伐採風景

**Q** 市内にある事業所や工場と停電時に発電機を借りる協定は結んでいるか。

**A** そのような協定は結んでいませんが、一般廃棄物や産業廃棄物を扱っているエコシステム千葉(株)という臨海部の企業と災害時の災害廃棄物処理について協定を結んでいます。

**Q** マンホールトイレの設置には訓練が必要で、今回は利用しなかったとあるが今後の課題と現在の備蓄数は。

**A** マンホールトイレは、組み立ての訓練が必要なので、防災訓練や自主組織のリーダー研修会等を通じて訓練を考えています。現在市役所の備蓄倉庫にマンホールトイレは32基あります。



# 令和2年3月定例会の議決結果

3月定例会では、議案22件について議決し、すべての議案について可決・同意されました。賛否が分かれた案件は下記の5件でした。

## ◆賛否が分かれた案件◆

○=原案賛成 ●=原案反対 退=退席

議案等	議決結果	付託委員会	伊藤啓	湯浅榮	根本駿輔	山口進	村田稔	山下信司	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江 <small>議長</small>	長谷川重義	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	篠崎典之		
基本構想の策定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	●	
令和2年度 一般会計予算	原案可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	○	●
令和2年度 国民健康保険特別会計予算	原案可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	○	●
令和2年度 後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	○	●
副市長の選任	原案同意	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	-	○	○	○	○	○	○	○	○

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

## ◆全会一致で原案可決・承認・同意された議案◆

- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 印鑑条例の一部を改正する条例の制定
- 都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定
- 市道路線の認定
- 財産の取得の変更（LED防犯灯）
- 令和元年度 一般会計補正予算（第9号・第10号）
- 令和元年度 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 令和元年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 令和元年度 介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 令和元年度 農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
- 令和元年度 公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 令和2年度 介護保険特別会計予算
- 令和2年度 下水道事業会計予算

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

議会事務局 ☎(62)3450



▲議決結果はこちらから

## 「議会のひろば」より

いつもご愛読ありがとうございます。  
「議会のひろば」は、幅広い世代の皆様にご覧いただけるようこれからも努力し続けます。議会だよりに関するご意見やご要望などありましたら、こちらまでお願いします。

メール



議会だよりは  
こちら



お待ちしております



花澤 一男 氏

副市長の選任について、花澤一男氏が同意されました。任期は令和2年4月1日から4年間です。

# 副市長が 決まりました

8人が

# 市政を問う 一般質問

一般質問とは、皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長などに考えを聞くものです。議員本人がQ&Aを要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。**未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中です**のでご覧ください。会議録は6月頃に掲載予定です。



しの ざき のり ゆき  
**篠崎 典之**議員



日本共産党袖ヶ浦市議団

- 質問項目**
- ・ 昨年の台風被害への対応と防災施策について
  - ・ 残土埋立て規制等、環境保全について
  - ・ 市民生活の平和と安全に関する市長の政治姿勢について

## Q オスプレイの木更津暫定配備は撤回を求めよ

### A 安全性に大きな問題ない

**Q** 屋根が吹っ飛んでも「一部損壊」、

**A** 判定結果の均衡を確保するため、運用指針の範囲内での調査が求められ、住宅立入りや聞き取りなど適正な調査をしていると認識しています。

**Q** 屋根が吹っ飛んでも「一部損壊」、

**A** 市による住家の罹災証明書は、屋根が大きく破損、浸水しても「一部損壊」と判定される例が多い。点数表に固執せず「屋根が浸水などしていれば概ね半壊」等とした内閣府事務連絡による判定を徹底しないか。

### 「一部損壊」の罹災判定おかしい

**Q** 二階の屋根がほぼ吹き飛んで一階まで水浸しでも「半壊」のお宅もあった。これで災害に強いまちや被災生活再建が成り立つと本気で考えるか。

**A** 迅速、効率的で公平な罹災証明発行が非常に重要です。主観ではなく、きっちり基準をもった判定が公平・適正な審査につながると考えます。

### 独自残土条例で農業と水を守れ

**Q** 農業と自然環境、水源を守る見地から早急に建設残土等の埋立土壌を検査・規制する残土条例制定をすべきと考えるが市長の見解はどうか。

**A** 農業者と自然環境、水源を守る見地から早急に建設残土等の埋立土壌を検査・規制する残土条例制定をすべき。市長は安全性をどう考えるのか。

**A** 県で再生土の埋立等の適正化に関する条例も制定されており、現時点で早急に独自の残土条例制定は考えていません。

### オスプレイ暫定配備は撤回を

**Q** 木更津市長が5年間の目標で受け入れ表明した危険な陸上自衛隊オスプレイ暫定配備は、撤回を求めませんか。市長は安全性をどう考えるのか。

**A** 国独自の手法で安全性を確認したと説明されており、現時点で安全性に大きな問題があるとは認識していません。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、市役所2階の市政情報室や、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから→

袖ヶ浦市議会

Q検索





あさ  
**湯浅**

新風会

さかえ  
**榮**議員



質問項目

- ・県道袖ヶ浦姉崎停車場線沿線の安全性と美観向上の対策について
- ・台風15号災害における市役所と社会福祉協議会の対応について

## Q 県道287号線の安全性と美観向上を

A 安全対策を県へ要望してまいります

- Q** 国道16号交差点と蔵波台入口交差点までの間について、斜面地から樹木の張出し、豪雨時の崖崩れの危険性、降雨後の泥水の流出について県に対策を。
- A** 適正な管理と土砂撤去、側溝清掃の実施について、状況を注視し県へ対応依頼していきます。
- Q** 蔵波台入口交差点から長浦駅前までの間について、狭い蓋掛けU字溝を歩道としている。安全対策を。
- A** 歩道内で電柱等が支障となっている箇所は占用者に移設要請をしま

### 県道287号線の安全対策を

- Q** 長浦駅前から代宿地先までの区間について、毎年雑草が生い茂った状態になり歩行者や自転車の通行の妨げになっている。年2回の除草をお願いしないか。
- A** 県道の除草については、年1回実施し、さらに繁茂の状況を確認しながら必要に応じて県に要望します。
- Q** 平時から市役所と社会福祉協議会の連携を強化して
- A** 災害時における市役所と社会福祉

- Q** 協議会の関係は。
- A** 災害時には、災害対策本部の指示により災害ボランティアセンターを設置し、社会福祉協議会がその運営に当たります。
- Q** 台風15号において一般ボランティアを募集しなかった理由は。
- A** 一般ボランティアの調整を行うスタッフ不足のため、災害対策コーディネーターをスタッフとして協力いただけるよう地域福祉活動計画の中に位置づけます。



おくに  
**小国**

志清会

いさむ  
**勇**議員



質問項目

- ・公園のあり方について
- ・子育て支援について

## Q 保育士の確保に向けて市独自の補助制度を

A 先進事例の情報把握を行います

- Q** 市民に親しまれる公園づくりの取組は。
- A** 公園の再整備や遊具の改修の際など、市民の意見を反映した整備を行うことで、親しみや愛着を持って頂くとともに、清掃等のボランティア
- Q** 公園のあり方について
- A** 防災・減災・避難場所機能を兼ねた公園の整備状況は。
- A** 地域防災計画において一時避難場所等に位置付けている近隣公園及び街区公園は、現在、62か所となっています。

- Q** 子育て支援について
- A** 待機児童、入所待ち児童の現状は
- A** 国基準の待機児童は昨年10月1日時点では95人、入所待ち児童は、217人となっています。
- Q** 待機児童、入所待ち児童の解消に向けての取組は。
- A** 必要となる保育士を確保した上で、国の基準の範囲内で定員の弾力的な運用を行い、待機児童の解決に

- Q** 待機児童、入所待ち児童が増加傾向なのは、袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業計画の段階で見通しが甘かったのではないか。
- A** 保育施設入所希望者が予想を上回る勢いで増加したことで、現状の待機児童数となったものです。今後も計画的な施設整備を進めていきます。
- Q** 小学校の普通教室の確保と現状は
- A** 学級数が増加傾向にある奈良輪小学校及び蔵波小学校については、普通教室の確保が今後の課題です。





と なみ ひさ こ  
**励波 久子** 議員

日本共産党袖ヶ浦市議団



質問項目

- ・健康・医療問題について
- ・市長の施政方針について

## Q 新型コロナ君津管内で 相談・検査件数は

**A** 公表しておらず  
回答が得られませんでした

- Q** 正しい情報を把握し対応を
- A** 正確な情報が出されないことが、逆に市民の不安を増していく。情報を提供を求めるべきでは。
- Q** 今後国・県に要望していきます。
- A** 感染拡大防止のための市の医療機関などへのマスクの配布状況は。
- Q** 合計で約20万枚の備蓄の内3月6日時点で約8万枚配布しています。
- Q** コロナウイルスによる経済の影響について相談など寄せられているか。
- A** 相談はありませんが、商工会には従業員への給与の支払いの相談や飲食店を中心に非常に厳しいという声

- Q** 待機児童の解消が急務
- A** 年度当初比で待機児童が上回る見込み。現状の対応では到底解消できない。早急に対応を考えるべきでは。一人でも多く受け入れられるよう
- Q** 私にも市民の方から政府の休業要請に応じて影響が出ているとの声が寄せられている。市としても実態を掴んで、国に生活と生業を守る補償を求めているかないか。
- A** 国の支援情報を収集し、事業者の皆さんにしっかりと支援ができるような体制を構築したいと思えます。

- Q** デマンドタクシーの検討を
- A** 実施される高齢者世帯へのタクシー助成の対象は狭く枚数も少ない。ガウランドバスの空席利用も行きたい所へ行けるというものではない。やはりデマンドタクシーの検討を。
- A** デマンド交通等を含めた検討も当然中長期的に進めていきます。



お がた たえ こ  
**緒方 妙子** 議員

公明党



質問項目

- ・施政方針から

## Q ガウランド無料送迎バス 空席利用の検討とは

**A** 平川地区からの試行実施に向け話し合いを進めています

- Q** 車が無くても生活できるまち
- A** 高齢者世帯へのタクシー助成とは。自宅で生活する移動手段がない75歳以上、非課税世帯を対象。1枚500円の利用券を1か月あたり3枚交付。ガウランドバス空席利用検討とは。
- Q** ガウランド無料送迎バスを活用し平川地区から試行実施を検討します。
- Q** 災害に強いまち
- A** 被災住宅支援周知は進んでいるか。広く周知に努め窓口相談でも申請時必要な見積業者を紹介しています。

- Q** 住みたいに応えられるまち
- A** 待機児童解消への取組みは。本年4月認可保育所開設予定、さらに保育所1園、小規模保育事業所1園を公募、他にも認可保育所1園
- Q** 土砂災害警戒区域指定の現況は。
- A** 残り178か所を順次進め令和3年5月完了に向け手続きを行います。
- Q** 地域コミュニティ施設の災害機能の見直しとは。
- A** 集会施設を一時的避難所として使用できるように耐震化等の補助を見直し、機能強化を図ります。

- Q** 住民主体のまちづくりである地区計画制度をどのように進めるか。
- A** 地域まちづくりに密着したものであり各地域において説明会を行い幅広く周知を図ります。
- Q** 整備支援を予定し解消を進めます。保育環境のICT化推進とは。
- A** 保育士業務の負担軽減、業務効率を図るためのシステムを導入します。
- Q** 学校教育の情報技術活用ICT環境整備を早急に行うが対応は。
- A** 教職員や児童生徒がICT機器を十分に活用できるように支援や研修等を実施し、効果的な活用を図ります。



さ そう  
**菅生**  
袖和会

たけし  
**猛**議員



質問項目

・市長の市政経営について



ね もと しゅん すけ  
**根本 駿輔**議員  
新風会



質問項目

・空き家・空き地対策について  
・産後ケアの充実について

## Q 「SDGsを活用する」ため、改めてその決意について伺う

**A** 皆さんで共有することが重要だと考えています

- Q** SDGsで「誰一人取り残さない」まちづくりを進めよう
- A** SDGsを市政経営に取り入れるとした理由について伺う。
- A** 市全体でSDGsの理念や市政に対する関心を高め多様な関係者との連携、協働によるまちづくりを推進していきたいと考えています。
- Q** 重要なのはリーダーが未来を宣言すること。市長の6つの基本政策とSDGsをリンクさせる指示は。
- A** 今策定を進めている総合計画で、SDGsの17の目標を各分野別施策

## Q 産後ケア事業に訪問型を

**A** 必要なサービスと認識しています

- Q** 産後ケア事業の充実を
- Q** 産後ケア事業について、助産師と連携して使いやすい制度にしないか。
- A** 利便性を高めるには有効な方策であると認識していますので、課題整理とともに医師会・助産師会と協業を重ねていきたいと考えています。
- Q** 同事業に訪問型を加えないか。
- A** 必要なサービスの一つと認識しています。君津地域産後ケア連絡調整会議において、協議を進めていきたいと考えています。
- Q** 産後うつ等への対策として、産婦

- Q** SDGsを市民・職員・議員での共有を進めよ！
- Q** 「共有を進める」これは非常に重要。現総合計画で「自立と協働」の共有が進まなかった。次期総合計画へSDGsの落とし込みは。
- A** 新たな総合計画の共有を図っていく中でSDGsの目標と関連づけも図っていききたいところです。
- Q** 実際に市役所内でSDGsの認知度、関心度をどう捉えているか。
- A** 現時点では、庁内においてSDG

- Q** 健康診査への助成をしないか。
- A** 国の補助対象事業でもあり、関係機関と協議しながら実施に向けた調査研究に努めていきます。
- Q** 空家・所有者不明土地の流通
- Q** 空家・所有者不明土地の現状は。
- A** H24年度に378戸の空家を確認しており、その後の市民情報提供による127戸を含めて再調査したところ、市の指導による除却が21戸、所有者の自主的な除却が66戸、再利用された家屋が188戸確認でき、本年1月末で230戸です。所有者

- Q** Sの認知度は全般的に高いものではないと考えています。
- Q** 行政経営の場面転換を創るうえで大きな武器になる。市長が掲げるまちづくりにSDGsを使っていただきたい。改めてその決意について伺う。
- A** SDGsの理念については、庁内・市民の皆さんとともに共有をしていかなければならない。地方自治体もさまざまな方々がまちづくりを進めていくためには、これを皆さんで共有していくことが重要ではないかと考えています。

- Q** 空家を行政が肩代わりして解体等の対応をすることもあるが、費用回収が難しい。不動産流通の規制上低廉な空家は仲介業者にメリットが薄く、他自治体でも事例がある、仲介業者側へ報償を出すような制度を検討しないか。
- A** 導入の考えはありませんが、空家の利活用を促進するため、空家の購入、解体、住宅診断費用の助成などを事例調査のうえ検討します。

※SDGs(エスディージーズ)：国連で採択された持続可能な開発目標の略称



## 久慈市議会と 意見交換

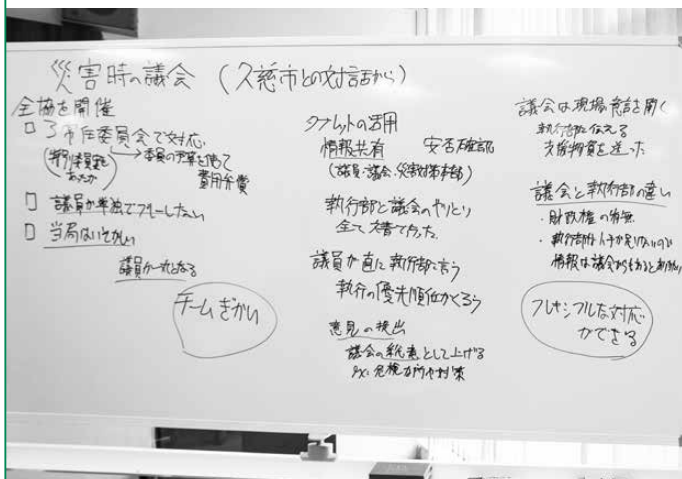
### 「災害に対する議会の対応について」

令和2年2月14日、本市議会と友好交流議会協定を締結している岩手県久慈市議会の会派 新政会の議員5名が袖ヶ浦市を訪れ「災害に対する議会の対応（活動）について」意見交換を行いました。

久慈市議会は、東日本大震災、平成26年と令和元年の台風被害と幾度となく災害に遭い、そのたびに議会が真摯に市民と向き合ってきたことから、先進地として注目されています。

意見交換では、議員の市職員への窓口一元化や、安否確認のための情報共有、災害時の議会と議員の行動指針策定など、さまざまな意見が出されました。

環境・災害対策特別委員会では、これらの意見を参考に、市議会としての指針を作り、災害発生時柔軟に対応できる体制づくりを進めていきます。



阿津 文男 議員

市民クラブ



質問項目

- ・市長の施政方針と市政運営について
- ・投票率を高める施策について

## Q 市長の基本政策と今後の市政運営で重要な3点は

A 災害、住環境、遊休農地解消  
いずれも真摯に取り組みます

施政方針と市政運営について

Q 市民の命と生活を守る災害に強いまちに向けた取組について伺う。

A 災害対応の課題を検証し、市民のニーズに柔軟に対応できる体制の整備、初動対応の強化、情報発信の充実、人材育成などを目指します。また今回の検証をもとに、地域防災計画や各種マニュアルの見直しを行うていく予定です。

Q 中長期の展望は。  
A (仮称) 袖ヶ浦市強靱化計画を令

和2年度中に策定し、災害に強いまちの実現に向けて防災対策を着実に推進していきます。

Q 「住みたいに思えるまち」に向けた取組について伺う。

A 全国的には人口減少の中、本市では計画的な都市基盤の整備や広域的な交通の利便性の向上、また子育て、教育環境の充実を図る取組など魅力あるまちづくりを進めてきた結果、人口は増加傾向にあります。

Q 住宅地としての土地利用の今後の見込について。  
A 住宅地を含めた具体的な土地利用

の方針を定め、まち全体の魅力の向上及び市街地における良好な居住環境を確保することで、移住や定住人の増加に取り組んでいきます。

Q 農業を始めやすく、遊休農地が活用されるまちに向けた取組について伺う。  
A 農業委員会と連携し農地中間管理

事業や認定農業者農地集積事業を活用し、担い手への農地利用の集積、集約化を推進しながら農業経営の安定を図っていきます。



## ユーカーリ保育園 開園



4月1日袖ヶ浦駅前一丁目に、県の認可を受けた私立保育園が開園しました。対象は0歳児から就学前までのお子さんで、定員は60名です。

この保育園では、遊びを通して、自ら発見し、学ぶ力を育てたり、異年齢交流から思いやりの心と、自ら挑戦しようとする心を育てていきたいとのこと。



## 4月7日、学級開き



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から市内の小中学校は臨時休校となり2か月が過ぎました。4月の始業式では、時間の短縮、グラウンドでの実施、また校長先生のおはなしや着任式の様子を各教室のテレビに放送するなど、学校の状況に応じたさまざまな形がとられました。

いち早くこのような事態が収束し、みんなが笑顔で登校できる日が来ることを心から願っています。



根形小 放送室での着任式の様子

### 「議会のひろば」より

録画配信をご利用ください  
定例会全日程終了後  
約2週間で  
アップされます



本会議の会議録はホームページへの掲載まで約2ヶ月かかりますので、内容を早くご覧になりたい方、もっと詳しく知りたい方は、録画配信をご利用ください。

パソコンだけでなく、スマートフォン、タブレット端末でもご覧になれます。

議員名・会議日から選べます。  
「再生」を押すと映像が始まります。

袖ヶ浦市議会 映像

検索



〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1  
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130  
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

### 【6月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
5/24	5/25	5/26 一般質問 受付	5/27 議会運営 委員会	5/28	5/29	5/30
5/31	1	2	3	4	5 本会議 10:00~	6
7	8	9	10	11 本会議 (一般質問) 9:30~	12 本会議 (一般質問) 9:30~	13
14	15 本会議 (一般質問) 9:30~	16 本会議 (一般質問予備日)	17 総務企画 常任委員会	18 文教福祉 常任委員会	19 建設経済 常任委員会	20
21	22	23	24 本会議 10:00~	25	26	27
28	29	30				

\* 一般質問通告一覧表は5月29日(金)頃、ホームページに掲載する予定です。  
\* 6月定例会の予定は、5月27日(水)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。  
\* 請願・陳情の受付は5月25日(月)までです。

